

福岡県ワンヘルス認証制度について

【調査の目的】

福岡県では、令和3年1月に「ワンヘルス推進基本条例」が制定、令和4年3月には本県のワンヘルス（※）の推進に関する取組を体系的に整理した「ワンヘルス推進行動計画」を策定しました。この計画に基づき、令和4年9月に、食の安全・安心や環境に配慮した取組などワンヘルスの理念に沿って生産・販売される農林水産物等を認証する「福岡県ワンヘルス認証制度」を全国で初めて創設したところです。

制度創設当初よりワンヘルス認証の認知度向上を目標とし、大手量販店でのフェア開催やテレビCM放映など様々な取組を行っております。

このたび、皆様のご意見をお聴かせいただき、今後のワンヘルス認証推進の参考とさせていただきますと考えております。

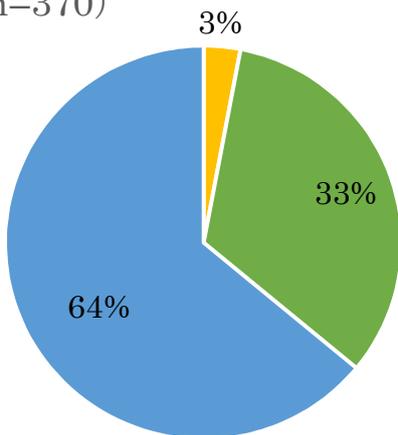
（農林水産部食の安全・地産地消課）

※ ワンヘルスとは

人と動物の健康と環境の健全性は相互に密接につながり、強く影響しあう1つのもので、これらの健全な状態を一体的に守っていこうという考え方。

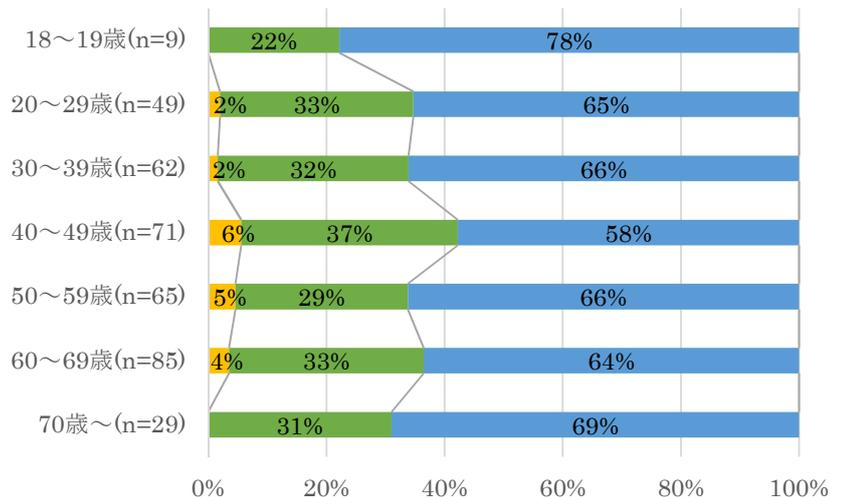
問1 福岡県ワンヘルス認証制度について知っていましたか
次の中から【1つだけ】選んでください。

全体 (n=370)



■ よく知っている ■ 知っている ■ 知らない

年代別

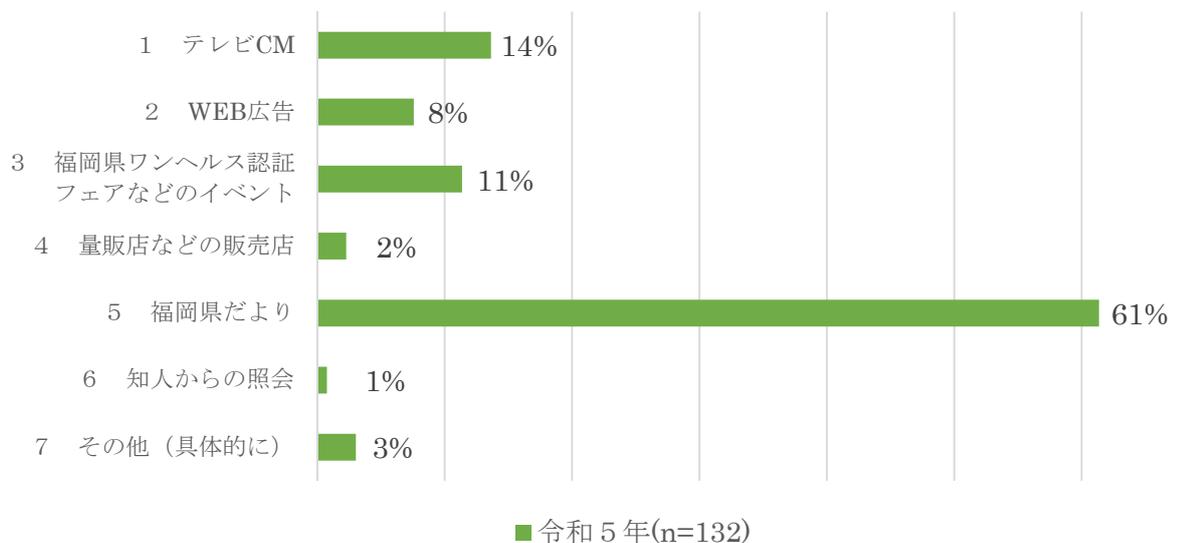


■ よく知っている ■ 知っている ■ 知らない

・福岡県ワンヘルス認証制度の認知度は、世代を問わず3割程度である。

問2 (問1で「1」または「2」を選択された方にお尋ねします。)

ワンヘルス認証農林水産物はどこで知りましたか。次の中から【1つだけ】選んでください。



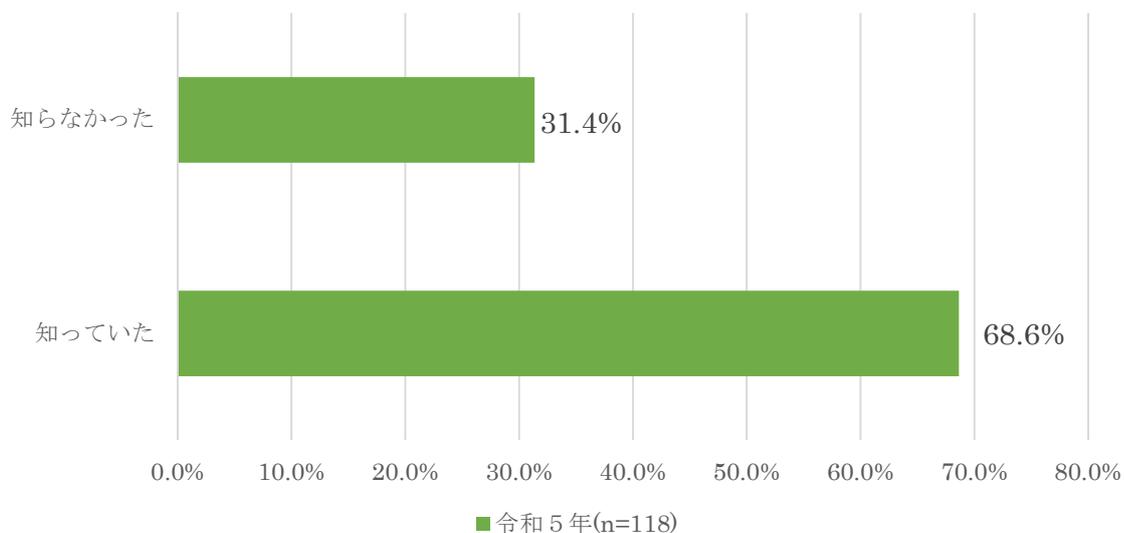
・「福岡県だより」の割合が高いことから、ワンヘルス認証農林水産物の認知度を向上するためには広報誌等での情報発信を継続していく必要がある。

問2-2 問2で「7その他」を選んだ場合は、その内容を具体的に入力してください。

- ・ 県政で知った。(18～19歳、福岡地区、女性)
- ・ 新聞で知った。(40～49歳、福岡地区、男性)
- ・ 前回の県政モニターで知った。(20～29歳、福岡地区、男性)
(40～49歳、筑豊地区、男性)

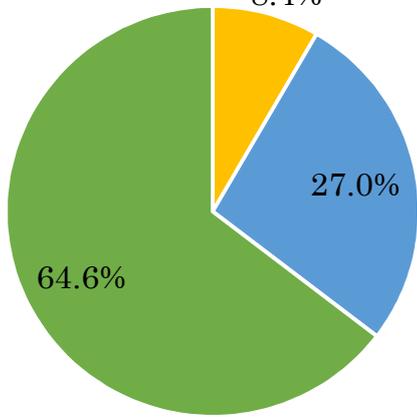
問3 (問1で「1」または「2」を選択された方にお尋ねします。)

ワンヘルス認証農林水産物が食の安全・安心や環境に配慮して生産された農林水産物であることを知っていましたか。次の中から【1つだけ】選んでください。

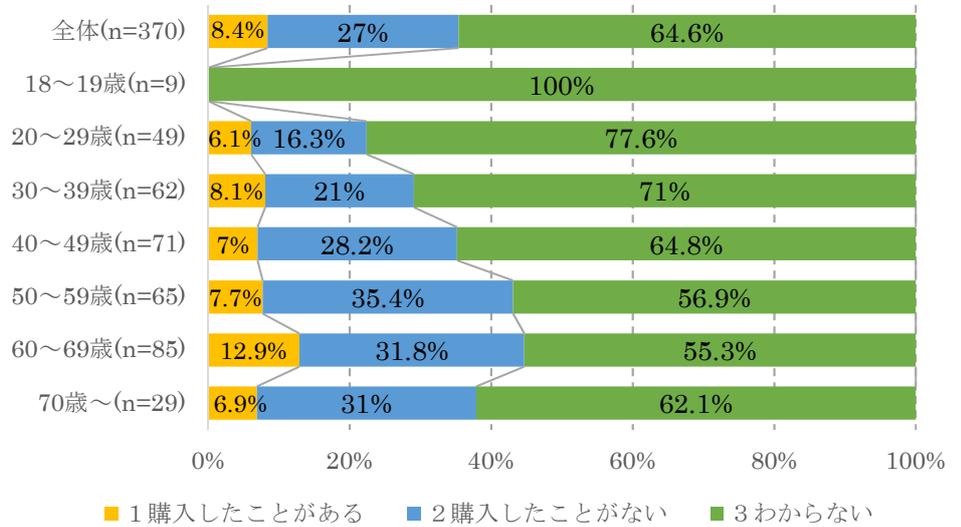


問4 これまでワンヘルス認証農林水産物を購入したことはありますか。
次の中から【1つだけ】選んでください。

全体(n=370)



年齢別



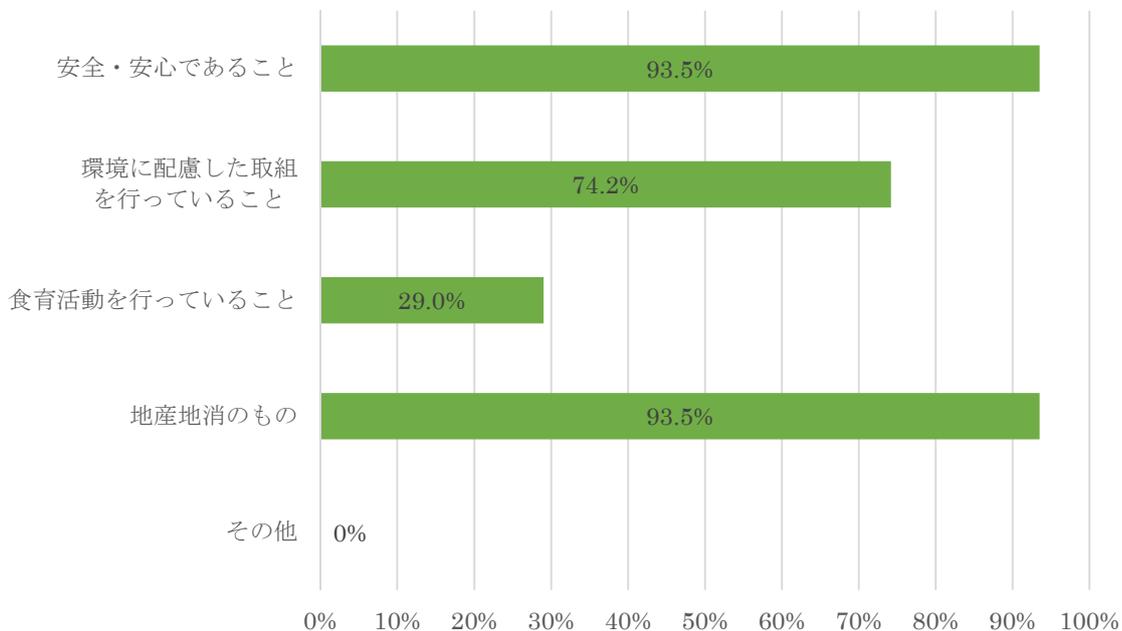
■ 購入したことがある ■ 購入したことがない
■ わからない

■ 1購入したことがある ■ 2購入したことがない ■ 3わからない

・「購入したことがある」と回答した割合は、いずれの世代においても、1割程度であった。

問5 (問4で「1」を選択された方にお尋ねします。)

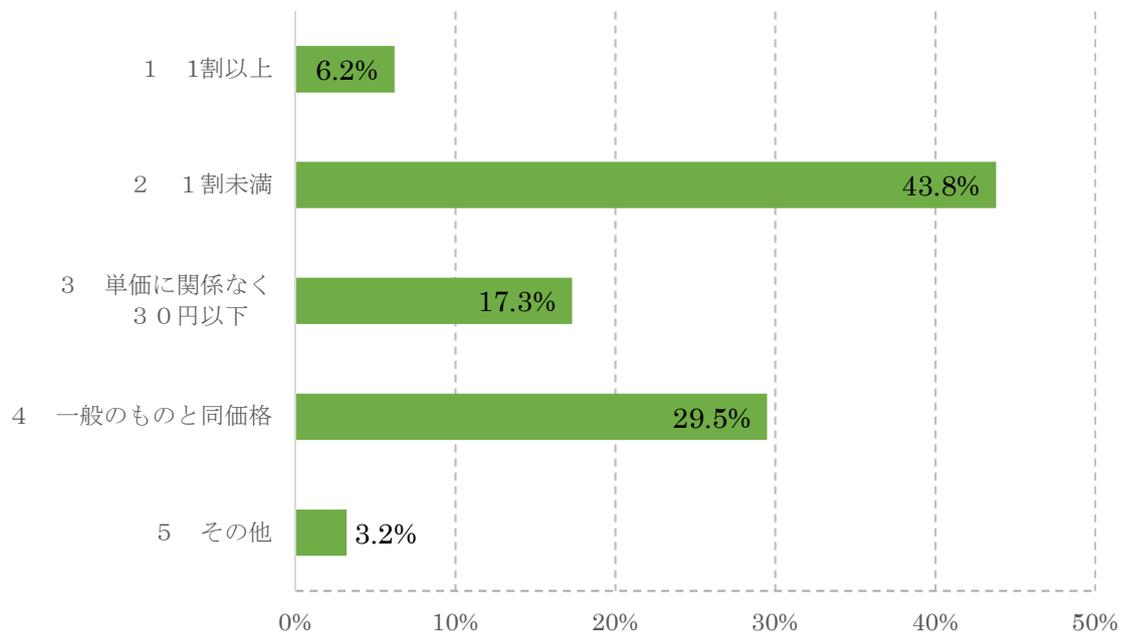
ワンヘルス認証農林水産物を購入する際、重視するポイントは何ですか。
次の中から【当てはまるもの全て】選んでください。



・ワンヘルス認証農林水産物を購入する際に重視する項目は、「安全・安心であること」と「地産地消のもの」が90%以上の回答であった。新鮮で安全性の高い農林水産物は、購入する際に重要視される傾向にある。また、「環境に配慮した取組を行っていること」は、70%以上で関心が高いことが分かる。

問6 ワンヘルス認証農林水産物を、次世代の投資と考えた場合、購入する際に、いくらまで価格の上乗せができますか。

次の中から【1つだけ】選んでください。



・価格上乗せができると回答した割合が67.3%と多く、認証された農林水産物の付加価値向上につながっていることが分かる。

問6-2 問6で「5その他」を選んだ場合は、その内容を具体的に入力してください。

(主な意見)

・一般生産物に比して、様々なコストがかかっていることから、それに見合った価格であれば良いと思います。生態系の保全や温暖化の防止等、持続可能な社会の実現に向けての貢献度は高いと思いますので、個人的には、一般生産物の1.5倍くらいまでの価格は妥当と思います。(60～69歳、北九州地区、男性)

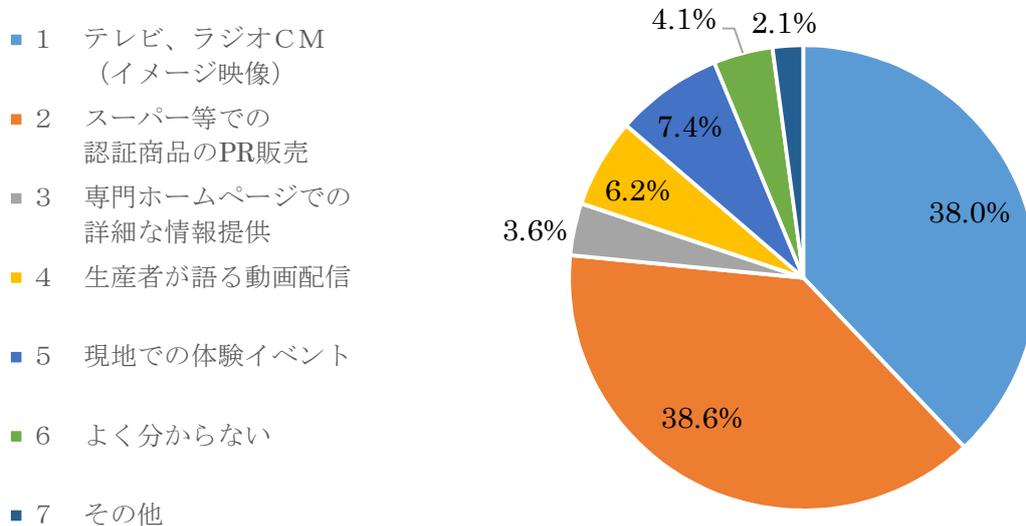
・ワンヘルス認証農林水産物の意味や意義、価格が高くなる理由に納得できればある程度高くなっても購入する。(40～49歳、筑後地区、女性)

・上乗せ50円くらいまでであれば買うかもしれない。(30～39歳、筑後地区、女性)

・ワンヘルス認証農産物が一般農産物と比較して、具体的にどのような消費者メリットがあるのかが不明。食の安全性、環境への配慮のレベルによって、価格上乗せの許容度は異なる。(70歳以上、福岡地区、男性)

・どのような効果を期待して実施しているのかが明確であれば上乗せがあっても買うと思います。ワンヘルス認証されていることだけ記載されていても、購入意欲には繋がりにくいです。(20～29歳、福岡地区、男性)

問7 今後、ワンヘルス認証農林水産物のPRを通じて、福岡県の農林水産業における食の安全・安心や環境保全型農業などの取組を紹介していきたいと考えております。そこで、今後、どのような取組の情報発信方法が良いと思いますか？
次の中から【2つまで】選んでください。



・ワンヘルス認証農林水産物の認知度向上のためには、「テレビ、ラジオCM」、「スーパー等での認証商品のPR販売」の回答は35%以上であり、今後もテレビCMの放映や福岡県ワンヘルス認証フェア開催による認知度向上対策を実施することが重要と判断できる。

問7-2 問7で「7その他」を選んだ場合は、その内容を具体的に入力してください。

(主な意見)

- ・テレビ、ラジオ、パソコン、スマホも無く、外出もままならない人の存在も含めると、県政日より、市政日より等の全戸へ配布される紙媒体は必要と思います。(60～69歳、北九州地区、男性)
- ・ソーシャルメディアでの広告、公共交通機関での広告(40～49歳、北九州地区、女性)
- ・学校教育の中で、学童に学びを与え、その先の保護者へ浸透させる等ベースラインへの周知が重要。その先に、一般大衆向けに、メディアを使って、CMやイベント情報、特集などで周知し、実際に手に取り販売する場面で、商品の差別化ポイントを判りやすく示して購買者が手に取る戦略が良い。(60～69歳、北九州地区、男性)
- ・YouTube、Yahoo!の広告。(30～39歳、福岡地区、女性)
- ・市報など地域の冊子にも、子供でも見やすく説明や写真を何度も紹介して頂きたいと思います。(60～69歳、筑豊地区、女性)
- ・飲食店などでの無料試食会。(40～49歳、筑後地区、男性)

問8 福岡県ワンヘルス認証制度について、これまでの設問以外に意見がありますか。

ある場合は、その内容を具体的に入力してください。

(主な意見)

- ・県のテレビCMは良くできており、覚えやすいと思います。来年はイベントが増えることを期待します。(60～69歳、福岡地区、男性)
- ・「福岡県ワンヘルス認証制度」という名前はようやく耳に定着してきたが、なかなかイメージが付きにくい。広報誌での特集や新聞広告、テレビ番組、漫画などによって、県民に制度の意義やメリット

を分かりやすく説明してほしい。(40～49歳、北九州地区、男性)

・認証された商品を買うことでどのような効果を得られるか、が分かると選ばれやすくなるのではないかと思う。なので紹介・PRが活発になると良いと思う。(20～29歳、北九州地区、女性)

・ワンヘルスというものをこれまでの県政の設問で知ってから、街中でもワンヘルスという言葉が目に入るようになった。逆にそれまではあまり気に止めることがなかったので、ワンヘルスの意味やメリットを大々的に広告する必要があると思った。(18～19歳、福岡地区、女性)

・福岡県だよりのお陰で知ることができました。まだまだ常に意識できているわけではないので、これから心掛けていきます。(30～39歳、福岡地区、男性)

・より広範囲なPRが必要ではないか。(60～69歳、福岡地区、男性)

・素晴らしい取り組みだと思う。この手の活動は県民に直接影響するようなものではないため浸透するまでは時間がかかるかもしれないが、粘り強く広報活動を行って欲しい。(40～49歳、福岡地区、男性)

・以前行われたイベントは、ワンヘルスを知るきっかけにもなり、地産地消への考えも深まりました。またイベントも開催してほしいです。(40～49歳、福岡地区、女性)